

交渉結果報告書

市長公室人事課

交渉内容 給与制度の見直し等について
交渉日時 平成29年11月8日(水) 15時00分～17時00分
交渉場所 宇治市職員会館 2階大会議室
交渉出席者 当局側 宇野副市長 中上市長公室長 福井市長公室副部長 波戸瀬人事課長
岡部人事課副課長 岡野同課人事研修係長 西川同課給与係長
組合側 小野執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計15人

概 要	
組合の主張	<p>給与制度の見直しに関する交渉を行った。</p> <ol style="list-style-type: none">① 今回当局が提案した見直しの提案は、どのような背景・理由によるものか。② 級別職務の見直しは、職員の意欲やモチベーションの確保という観点からも、到底受け入れられるものではない。③ 昇給抑制の対象は、どのような考えで選定したのか。④ ラスパイレス指数の縮減に向けた何らかの取り組みが必要な状況は理解するが、手法についてはさまざまな視点を踏まえての検討が必要である。
当局の主張	<ol style="list-style-type: none">① 本市のラスパイレス指数が高い水準であることに対して、市民からの視線は、非常に厳しくなっている。これまでから、職員の給与制度については、市民理解が得られるものであることが重要であるという観点から、これらの見直しを提案したものである。② 級別職務の見直しについては、他市との比較等において現状を維持することは困難な状況であり、提案したものである。③ 昇給に関しては、これまで労使間で積み上げてきたものがあり、対象の選定が難しい中で、ラスパイレス指数の縮減効果も考慮して、提案したものである。④ 現時点では、この見直し内容を基本とした協議をお願いしたいと考えている。